

**「下松市キャッシュレス決済対応POSレジ導入事業」プロポーザル 選定基準**

No.	配点	審査項目	着眼点
<b>1 POSレジ</b>			
1	5	来庁者の操作性	○来庁者が使用しやすい仕様となっているか。 ○ディスプレイは見やすいか。（支払額、投入金額、釣銭の認識等）
2	10	職員の操作性	○直感的に操作でき、誤処理等の修正も容易に操作できるか。（基本操作、返金・取消操作等及び誤操作防止の工夫等） ○ディスプレイは見やすいか。
3	10	集計	○日報・クラウド管理等が、当市の状況をふまえたものとなっているか。 ○月別、日報、証明種類、決済種類、金額種類ごとに集計することは可能か。 ○各証明書が拡張した場合、新たに追加した品目を決済区分ごとに集計することが可能か。 ○日報又はクラウド管理等について、複数端末から、加工の必要がなくデータ集約ができるか。
<b>2 キャッシュレス決済端末</b>			
1	10	返金処理	○各決済方法（ブランド）に対する返金方法は容易であるか。
2	10	キャッシュレス決済端末機器の使いやすさ	○来庁者が使いやすいキャッシュレス決済端末機器であるか。（職員がスムーズに補助できるものであるか。）
<b>4 指定納付受託者制度</b>			
1	5	入金サイクル	○本市にとって運用しやすい入金サイクルであるか。
2	5	手数料の支払い方法	○本市にとって運用しやすい手数料の支払い方法であるか。
<b>5 セキュリティ・サポート</b>			
1	5	セキュリティ等	○情報セキュリティ及び個人情報保護対策が十分に図られているか。
2	5	サポート	○コールセンター等の常時連絡が可能な体制はあるか。 ○技術者等が迅速に対応できる体制が整っているか。（休日又は平日窓口延長時を含む。） ○機器等に機能不良が生じた場合、迅速に代替機が用意できるか。技術者等が迅速に対応できる体制が整っているか。
<b>6 業務実績</b>			
1	10	業務実績	○同種又は類似業務の契約実績があるか。
<b>7 独自提案・意欲評価</b>			
1	5	独自提案	○仕様書にない有効な提案があるか。
2	5	取組意欲・信頼性	○業務実施への積極的な意欲がみられ柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか。
<b>8 価格</b>			
1	5	機器導入	○イニシャルコストは適切であるか。
2	5	保守業務（月額）	○ランニングコストは適切であるか。
3	5	キャッシュレス決済手数料（率）	○決済手数料は妥当であるか。